

検討経緯

資料1

前回検討会(第3回:平成26年8月1日)

日本版改良藤田(JEF)スケールの階級区分の考え方について確認

- 米国における改良藤田スケールの作成手法を活用して、日本版改良藤田スケールの階級区分を決める。
- 建築物の耐風性能が変化した場合には、被害指標(DI)・被害度(DOD)と風速の関係を見直す。

今後の課題を確認

- 日本版改良藤田スケールの評定において、竜巻等の現象を代表させる推定風速を決める方法の検討が必要。

本検討会(第4回:平成27年3月6日)

【確認・検討事項】

- | | |
|--------------------------|-------|
| 日本版改良藤田スケールの階級分け実施手順 | (議題1) |
| 現象を代表させる推定風速の決定方法 | (議題2) |
| 日本版改良藤田スケールにおける被害度(DOD)案 | (議題3) |
| 日本版改良藤田スケールに関するガイドライン骨子案 | (議題4) |